■青葉山エリアの現状

資料５－１

１　主な施設

①宮城県美術館

【概要】
- S56(1981)年開館
- 近現代美術、東北地方にゆかりのある作品、佐藤忠良記念館などが特色
- 展示のほか公開講座などの教育普及事業、ギャラリーの運営なども実施
- リニューアルのためR5(2023)年度途中からR7(2025)年度途中まで休館予定

【実績】

年度	観覧者数
H30	137,837 人
R1	108,719 人
R2	182,877 人

②仙台国際センター

【概要】
- H3(1991)年開館、H27(2015)年には展示棟が完成
- 6,000人規模の大規模催事が開催可能で、各種学術集会やH27(2015)年には国連防災世界会議が開催されるなど仙台の国際交流・産業学術文化振興の拠点

【実績】

年度	催事件数	利用者数
H30	592	325,525 人
R1	539	286,996 人
R2	161	51,608 人

③仙台市博物館

【概要】
- S36(1961)年仙台城東丸(三の丸)跡に開館
- 国宝でユネスコ記憶遺産に登録された「支倉常長像」や伊達家寄贈文化財など約98,000点を収蔵
- 館庭には支倉常長や魯迅の碑などが設置
- R6(2024)年3月まで大規模改修のため休館中（予定）

【実績】

年度	利用者数
H30	153,577 人
R1	111,482 人
R2	21,679 人

④仙台城跡

【概要】
- 慶長５(1600)年に伊達政宗公が築城を開始、廃藩置県後に本丸は解体
- 博物館のある東丸(三の丸)跡を含めて国の史跡に指定、御裏林である青葉山は国の天然記念物に指定
- 瑞鳳殿等とともに日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」を構成
- 伊達政宗騎馬像、仙台城見聞館、青葉城資料展示館がある。眺望が豊かなことから、観光客はもとより市民も多く訪れている。

写真提供：①②④宮城県観光プロモーション推進室、③仙台市博物館、⑤⑥東北大学、⑦公益財団法人瑞鳳殿